

**小山 進**さん

[パティシエ・ショコラティエ]



兵庫県三田市、閑静な住宅街にある、「パティシエ エス コヤマ」。敷地内に数ある店舗のひとつに、子どもしか入れないお菓子屋さん「未来製作所」があります。設立の背景にもなった学校や子どもたちへの想いなどをオーナーシェフの小山進さんに伺いました。

### 大切なのは子どものうちから 経験の「質」を上げること

多くの大人は、一流の仕事をするためには、技術を磨くことが一番だと思っています。ですが僕は、子どものときに、経験の「質」をどれだけ高められたかが、その人の仕事人生を左右すると思っています。

経験の「質」とは、子どものとき、いかに興味のあることを深掘りして、徹底的に追究してきたかということを目指します。昆虫採集でも、ピアノでも、絵でも、自分が夢中になれるものなら何でもいい。一生懸命やったその結果、得られた達成感や悔しさを覚えている人は、将来仕事をするときにも、その経験を活かすことができます。僕はそれが、人が物事に取り組むときの「質」であり、同時に、仕事の「質」をも高めるものだと思っています。

技術には優れていても、オリジナリティに欠けていたら、どれだけ努力したって結果は出ません。その源になるのも、やはり子ども時代の経験の「質」であるのは言うまでもないでしょう。

### 子どもの「エネルギー」を 引き上げる存在でありたい

仕事柄、地域の幼稚園や小学校に呼ばれることも多くあります。地元紙などに「将来のパティシエの卵たちに、お菓子作りを教えに……」などと書かれることもあるのですが、僕は、ただお菓子作りを教えたくて行っているわけではないんです。

子どもたちの作品を見て、先生方が選ぶのは、ほとんどがバランスの取れた作品です。でも、僕が選ぶのは、行

き場のないエネルギーが着地点を失ったような、パワーあふれる作品。そういう作品を作る子は、言葉では言い表せない感情を別の形で表せる力を持っています。一方で、誰も自分をわかってくれない寂しさから、理解してくれる人を待っているんです。

そんな子たちに「こんなん、よくできたな!」と声をかけると、一生懸命話を聞いてくれます。

僕は、本当は素晴らしいのに、標準的ではないことで修正をかけられがちな子どもたちの才能を開花させてあげたい。成功体験を感じることで経験の「質」を上げてほしい。そう思って学校に出向いているのです。

### 圧倒的な何かをひとつもつことが 自分を助け、世界を拡げていく

今の学校の先生方には、悩みを抱える方も少なくないと聞きます。それを解決する方法のひとつとして、僕が提案したいのは、「圧倒的な何かをもつこと」です。

何もかも全て平均点以上、ということではなく、「あの人はすごい」と言われるような圧倒的なものを身につける。声がすごく大きいとか、何かわからないけれど熱い人だとか、そんなことでもいい。僕のことで言えば「パティシエなのにロックをやっている」といった、意外な特技でもいいんです。そうすると、子どもたちは「あの先生、ちょっと違う」と一目置きます。圧倒的に得意なことは、スポットライトのように、自分の苦手なものをかき消してくれるんです。

大人のすごさを目の当たりにして「すごい!」を連発した子どもは、「自分もすごくなりたい」と思います。誰かにあこ

がれて「あの人のようになりたい」と目指し、真似ることは、子どもの成長にとってすごく大事なことで僕は思っています。

### 才能を見いだすとは どういうことか

これからの学校は、マネジメントする側と、子どもの才能を伸ばす側とを分けるべきかもしれません。後者については、子どもの才能を見いだせる様々な方面のプロフェッショナルの力を借りてもいい。その時期にきているのではないかと感じています。

子どもの才能を見だし、伸ばすには、大人の側に余裕がないと無理です。子どもの時間や都合に合わせ、多少面倒臭いことにも付き合うことが必須だからです。

僕の店には、子どもしか入店できない「未来製作所」があります。その前には、大人がゆっくりと待つことのできる待合スペースを設けています。

しばらく待っていると、子どもたちが出てきます。皆、そこでの体験を今すぐ伝えたくて仕方ない顔をしています。

忙しい大人たちには、子どもの「見て見て聞いて」を受け止める時間ももっと必要です。

そのことに気づいてもらうためのお店が、未来製作所なのです。



▲「未来製作所」の入口。

### PROFILE

こやますすむ●1964年京都府出身。パティシエ、ショコラティエ。株式会社パティシエ エス コヤマ代表取締役、オーナーシェフ。2003年より兵庫県三田市に「パティシエ エス コヤマ」開店。店頭販売で1日最大1600本を売る「小山ロール」は1本売りのロールケーキブームを生む。近年、チョコレートの分野でも注目を集め、私の最も権威あるショコラ愛好会「C.C.C.」より「トップオブトップショコラティエ」に選出。メディアにも多数出演。最新著書は「あなたの「楽しい」はきっと誰かの役に立つ」(祥伝社)。

## 子どもたちの才能を見だし 「未来をつくる」ことを楽しみたい